

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

令和4年11月1日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	株式会社青洋建設
所在地	青森市港町三丁目3番19号
代表者役職・氏名	代表取締役 柴崎 義信
担当者連絡先	電話：017-741-6531
	メール：matsuhashi@seiyou-k.co.jp
ウェブサイトURL	会社案内パンフレットで、SDGs達成に向けた取り組みを公表している。

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>弊社は、昭和44年創業した総合建設業者であり、青森県内の港湾を中心に、自社の船舶による主に港湾工事の請負事業を実施している。</p>

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
□環境 ✓社会 ✓経済	水産業の次世代を担う人材教育事業への協力を実施している。	令和4年度から、毎年度5回以上、地域小中学校等の漁業体験学習への協力を行う。
□環境 ✓社会 ✓経済	タイムカードによる時間管理を廃止し、社員個々に時間管理の自由度を付与し、長時間労働の防止対策による働き方改革を行っている。	令和4年度試行、令和5年度完全実施の目標とする。
✓環境 ✓社会 ✓経済	フードロス削減への取り組み。	令和4年度から、災害時の非常用備蓄食料の入れ替え食料をフードバンクへ無償提供し、フードロス削減へ取り組む。

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	女性躍進一般事業主行動計画に基づき、女性が活躍できる職場づくりを推進するとともに、女性技術者を積極的に雇用している。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	各種ハラスメントに対する社長が相談窓口となつて対応するとともに、社内掲示板にてこれらを周知している。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.8							16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	タイムカードによる時間管理を廃止し、社員個々に時間管理の自由度を付与し、長時間労働の防止対策による働き方改革を行っている。									8.5 8.8								
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4					8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる										8								
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる											3							
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる						5.1 5.5				8.5		10.2 10.3						
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	資格取得を推進するため、専門講師によるマンツーマン指導を行っている。				4	5.5				8	9							
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している						5.5				8.5		10.2 10.3						
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	新型コロナウイルス感染症への対処方針として、毎朝の体調管理（体温チェックなど）、手指のアルコール消毒などを実施している。また、マスクの無償配布をしている。										3			8				
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる	フードロスに取り組むほか、産業廃棄物の処理、リサイクル、消耗品の無駄遣いに注意し、環境負荷の軽減を図っている。												11.6	12.4 12.5		14.1		
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている									7.3						13			
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	各現場における使用機械等の無駄なアイドリングのストップに取り組んでいる。									7.2 7.3				12.4	13.3			

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる			3.9			6.3					11.6	12.4						
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	海上工事において水産工学技士による環境影響配慮の徹底を図っている。					6.6								15				
16	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	水道水の節約に関して、社内掲示板にて周知している。					6.4 6.6												
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している			3.9		6	7					12	13.3	14	15				
18	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している											12.6							
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる						7.2						13						
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる											12.2	13	14	15				
21	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している			3.9								12.4							
22	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している								9										
23	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる						6					12	13	14	15				
24	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	海水温の上昇による水産資源の減少の中、海洋環境の変化に適応した水産資源の増殖に向けた、適応魚種の選定、移植の取り組みを漁業協同組合と連携し行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	青森県ふるさとの水辺サポーター制度に登録し、河川・砂防指定地・海岸で清掃や除草などのボランティア活動を行っている。				4					9	11	12		14	15		17	
26	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	水産業の次世代を担う人材教育事業への協力を実施している。				4						11			14	15		17	
27	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地産地産、地産外商）している	管内生産品を優先的に利用し、地産地消を推進している。								8	9	11	12	13					

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
28	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している	弊社社内掲示板にて共有し、SDGsの社内浸透を図っている。								8	9							17	
29	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している																	16	
30	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している																	16	
31	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)																	16 17	
32	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している																	16	
33	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる																	16	
34	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	BCPを策定し運用している。									9		11		13.1			16	
35	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	持続可能な組織の醸成へ向け、創業家の継承から、外部人材を登用した事業承継制度に取り組んでいる。									8	9						17	

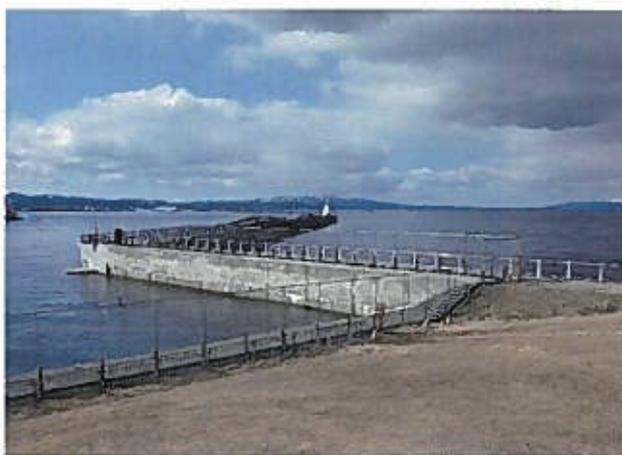
上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- 各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。
- 今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。
- なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載して下さい。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載して下さい。
- 取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載して下さい。
- 「主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したものです。個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。

会社案内



会 社 概 要

商 号	株式会社 青洋建設
本 社	青森市港町三丁目3番19号 TEL 017-741-6531 FAX 017-741-6533
沿 革	昭和 22年 4月 （高橋鉄工所創設） 昭和 44年 10月 （株式会社高重組） 昭和 62年 12月 （株式会社青洋建設に社名変更）
資 本 金	5,010万円
代 表 者	代表取締役 柴 崎 義 信
従 業 員	60名
事業概要	港湾土木及び一般土木工事 ◆土木工事 ◆とび・土木・コンクリート工事 ◆舗装工事 ◆石工事 ◆鋼構造物工事 ◆解体工事 ◆浚渫工事 ◆水道施設工事 産業廃棄物収集運搬
本社位置	

株式会社青洋建設は、
持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



株式会社青洋建設はSDGs達成に向け下記の事項に積極的に取り組みます。

カテゴリー	社是として、SDGs達成に向けた取組	目標とするSDGsゴール
人権・労働	株式会社青洋建設は、 女性の社会進出に積極的に取り組みます。	
	基本的人権の確保に取り組みます。	
	労働者の働く権利を守ります。	
	労働者の資質向上に積極的に取り組みます。	
	感染症拡大防止に積極的に取り組みます。	
環境	株式会社青洋建設は、 環境負荷の軽減に積極的に取り組みます。	
	CO2削減に積極的に取り組みます。	
	生物環境の保全・創造・創出に取り組みます。	
	水環境の保全回復を支援します。	
製品・サービス	株式会社青洋建設は、 地球温暖化の適応策に積極的に取り組みます。	
社会貢献・地域貢献	株式会社青洋建設は、 地域のボランティア活動、文化活動、公的行事に積極的に参加します。	
	地域の人材育成に積極的に協力します。	
	地産地消運動に積極的に取り組みます。	
組織体制	株式会社青洋建設は、 社内の、SDGsの達成に向けたガバナンスの強化に取り組んでいます。	
	有事の事業継続に向けた取り組みを実施しています。	
	持続可能な組織の醸成へ向け、事業継承課題に取り組んでいます。	

主要船舶一覧表

船種	船名	船体寸法	総トン数	出力	満喫水	積載量	クレーン性能	クレーン作業半径	バケット容量	
									オレンジバケット	クラムシェル
起重機船	第八高重丸	60.00*23.00*3.50	1,068 t		3.0 m	2,000 t	300 t	36m/50t	5.0 m ³	4.0 m ³
	もり1号	46.00*20.00*3.60	1,169 t		3.0 m	1,800 t	120 t	24m/31t	5.0 m ³	4.0 m ³
	第51東華丸	47.00*16.00*2.50	743 t		2.1 m	340 t	120 t	26m/21t	5.0 m ³	5.0 m ³
	あすなろ9号	39.00*21.00*3.30	945 t		2.8 m	1,600 t	150 t	28m/27t	3.0 m ³	4.0 m ³
	あすなろ7号	36.00*15.00*2.50	477 t		2.0 m	800 t	55 t	22m/11t	1.5 m ³	2.5 m ³
押船	第五むつ丸	12.12*5.39*2.10	18 t	800*2 ps	2.1 m					
	第50東華丸	11.95*5.20*2.10	19 t	550*2 ps	1.6 m					
引船	第三高重丸	15.39*4.60*1.91	19 t	750 ps	1.9 m					
	第七高重丸	15.49*4.60*1.90	19 t	1100 ps	1.9 m					
	あお一号	11.94*4.99*1.80	17 t	400 ps	1.8 m					
交通船	あお二号	9.63*3.99*1.40	5 t	650 ps	1.4 m					
	あお三号	7.00*3.50*1.30	5 t	100 ps	1.3 m					
	あお七号	11.95*4.40*1.99	17 t	400 ps	1.9 m					
	むつ一号	9.00*2.90*1.20	5 t	240 ps	1.2 m					
	ふみ丸	9.97*4.00*1.50	8.5 t	400 ps	1.5 m					
潜水士船	はと丸-1	11.41m	4.99 t	39 ps	0.8 m					
	第3はと丸	14.00m	9.70 t	360 ps	1 m					

令和 3年 4月 1日現在

・起重機船



もり1号	
船体寸法	46.00*20.00*3.60
総トン数	1,169 t
満載水	3.0 m
積載量	1,800 t
クレーン性能	120 t
作業半径	24 m / 31 t
オレンジバケット	5.0 m ³
クラムシエル	4.0 m ³



あすなろ7号	
船体寸法	36.00*15.00*2.50
総トン数	477 t
満載水	2.0 m
積載量	800 t
クレーン性能	55 t
作業半径	22 m / 11 t
オレンジバケット	1.5 m ³
クラムシエル	2.5 m ³

・引船



第51東華丸	
船体寸法	47.00*16.00*2.50
総トン数	743 t
満載水	2.1 m
積載量	340 t
クレーン性能	120 t
作業半径	26 m / 21 t
オレンジバケット	5.0 m ³
クラムシエル	5.0 m ³



第三高重丸	
船体寸法	15.39*4.60*1.91
総トン数	19 t
出力	750 ps
満載水	1.9 m



あすなろ9号	
船体寸法	39.00*21.00*3.30
総トン数	945 t
満載水	2.8 m
積載量	1,600 t
クレーン性能	150 t
作業半径	28 m / 27 t
オレンジバケット	3.0 m ³
クラムシエル	4.0 m ³



第七高重丸	
船体寸法	15.49*4.60*1.90
総トン数	19 t
出力	1,100 ps
満載水	1.9 m



あお一号	
船体寸法	11.94*4.99*1.80
総トン数	17 t
出力	400 ps
満載水	1.8 m

・交通船



あお二号	
船体寸法	9.63*3.99*1.40
総トン数	5 t
出力	650 ps
満載水	1.4 m



あお三号	
船体寸法	7.00*3.50*1.30
総トン数	5 t
出力	100 ps
満載水	1.3 m



あお七号	
船体寸法	11.95*4.40*1.99
総トン数	17 t
出力	400 ps
満載水	1.9 m



あお一号	
船体寸法	9.00*2.90*1.20
総トン数	5 t
出力	240 ps
満載水	1.2 m



あお丸	
船体寸法	9.97*4.00*1.50
総トン数	8.5 t
出力	400 ps
満載水	1.5 m

・潜水士船

	はと丸-1	
	船体寸法	11.41 m
	総トン数	4.99 t
	出力	39 ps
	満載水	0.8 m

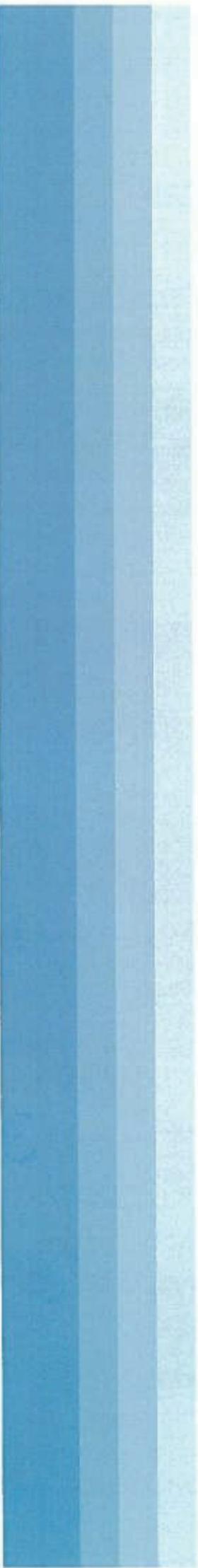
	第3はと丸	
	船体寸法	14.00 m
	総トン数	9.7 t
	出力	360 ps
	満載水	1.0 m

・施工状況

	工事名
	青森港海域環境創造工事
	作業内容
	海上運搬
	工事名
	青森港海域環境創造工事
	作業内容
	捨石投入
	工事名
	十三漁港整備工事
	作業内容
	ケーソン据付

・施工状況

	<p>工事名</p>
	<p>十三漁港港整備工事</p>
	<p>作業内容</p>
<p>セルラーブロック据付</p>	
	<p>工事名</p>
	<p>十三漁港港整備工事</p>
	<p>作業内容</p>
<p>消波ブロック据付</p>	
	<p>工事名</p>
	<p>東青地区(蟹田漁港)水産物 供給基盤機能保全工事</p>
	<p>作業内容</p>
<p>浚渫</p>	



株式会社 青洋建設
青森市港町三丁目3番19号
TEL 017-741-6531
FAX 017-741-6533

(様式第4号)

令和6年12月20日

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 青森市港町三丁目3番19号

名称： 株式会社青洋建設

代表者： 代表取締役 柴崎 義信

登録年月日： 令和4年12月23日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
□環境 ✓社会 ✓経済	水産業の次世代を担う人材教育事業への協力を実施している。	令和4年度から、毎年度5回以上、地域小中学校等の漁業体験学習への協力を行う。	令和4年度は、5回実施した。 令和5年度は、3回実施した。
□環境 ✓社会 ✓経済	タイムカードによる時間管理を廃止し、社員個々に時間管理の自由度を付与し、長時間労働の防止対策による働き方改革を行っている。	令和4年度試行、令和5年度完全実施の目標とする。	令和5年度から完全実施へ移行した。
✓環境 ✓社会 ✓経済	フードロス削減への取り組み。	令和4年度から、災害時の非常用備蓄食料の入れ替え食料をフードバンクへ無償提供し、フードロス削減へ取り組む。	令和4年度は2回、令和5年度も2回、フードバンクへの無償提供を行った。

(様式第4号)

令和6年12月18日

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 青森市港町三丁目3番19号

名称： 株式会社青洋建設

代表者： 代表取締役 柴崎 義信

登録年月日： 令和4年12月23日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
□環境 ✓社会 ✓経済	水産業の次世代を担う人材教育事業への協力を実施している。	令和4年度から、毎年度5回以上、地域小中学校等の漁業体験学習への協力を行う。	令和6年度は、4回実施した。
□環境 ✓社会 ✓経済	タイムカードによる時間管理を廃止し、社員個々に時間管理の自由度を付与し、長時間労働の防止対策による働き方改革を行っている。	令和4年度試行、令和5年度完全実施の目標とする。	令和5年度から完全実施した。
✓環境 ✓社会 ✓経済	フードロス削減への取り組み。	令和4年度から、災害時の非常用備蓄食料の入れ替え食料をフードバンクへ無償提供し、フードロス削減へ取り組む。	令和6年度は2回、フードバンクへの無償提供を行った。

(様式第4号)

令和7年11月27日

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 青森市港町三丁目3番19号

名称： 株式会社青洋建設

代表者： 代表取締役 柴崎 義信

登録年月日： 令和5年3月29日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
□環境 ✓社会 ✓経済	水産業の次世代を担う人材教育事業への協力を実施している。	令和4年度から、毎年度5回以上、地域小中学校等の漁業体験学習への協力を行う。	令和7年度は、4回実施した。
□環境 ✓社会 ✓経済	タイムカードによる時間管理を廃止し、社員個々に時間管理の自由度を付与し、長時間労働の防止対策による働き方改革を行っている。	令和4年度試行、令和5年度完全実施の目標とする。	令和5年度から完全実施した。
✓環境 ✓社会 ✓経済	フードロス削減への取り組み。	令和4年度から、災害時の非常用備蓄食料の入れ替え食料をフードバンクへ無償提供し、フードロス削減へ取り組む。	令和7年度は2回、フードバンクへの無償提供を行った。